

2018年（平成30年）3月7日

エスカレーターの増設や乗換改札機を新設 相鉄線 大和駅のリニューアルが完成

駅舎外観に「デザインブランドアッププロジェクト※」のコンセプトを反映

相模鉄道株式会社

相鉄グループの相模鉄道株（本社・横浜市西区、社長・滝澤秀之）では、2018年（平成30年）3月下旬に相鉄線 大和駅のリニューアルが完成します。

今回のリニューアル工事は、JR線、東急線との相互直通運転に向けた環境整備の一環として駅構内に新設する乗換改札機〔3月17日（土）運用開始〕の工事と併せて実施したものです。主な内容は、エスカレーターの増設やホームからの転落を防止するための注意喚起としてCPライン*を設置するほか、トイレは全体を落ち着いた色合いにし、多機能トイレの拡充や女性用トイレにパウダーコーナーを新設します。

駅舎入口の外壁デザインは、相鉄グループが取り組む「デザインブランドアッププロジェクト」の統一コンセプトに基づいてレンガタイルを採用します。

相模鉄道株では、体の不自由なお客さまはもとより、ご高齢のお客さまやお子さま連れのご家族にも安心、快適にご利用いただけるよう駅のリニューアル工事に取り組んでまいります。

概要は別紙のとおりです。



駅舎入口の外壁イメージ(上)と乗換改札機設置後のイメージ(下)

* CPは「Color Psychology (色彩心理)」の略で、注意喚起を促すため、ホーム先端部分に設置する転落防止のライン。

相鉄線 大和駅リニューアルの概要

1. 建物名称 大和駅
2. 所在地 神奈川県大和市中央2-1-1
3. 構造 地上1階改札口・地下1階ホーム
4. 1日平均乗降人員 112,774人 [2016年度(平成28年度)]
5. 開業 1926年(大正15年) ※1993年(平成5年)にホームを地下化
6. 工事の内容
 - ・乗換改札機の設置(改札機:18台 有人乗換窓口:2カ所)
3月17日(土)始発から運用開始。
 - ・駅舎入口付近外装の改修
3月下旬竣工予定。
 - ・エスカレーターの新設
3月15日(木)始発から使用開始。
※海老名側のエスカレーターにつきましては、新設エスカレーターを上り運転とし、既存のエスカレーターを上りから下り運転に切り替えます。
 - ・トイレの改修
女性用トイレにパウダーコーナーを新設。多機能トイレは従来よりも広めにし、多機能シートと子ども用の小便器を設置。
2017年(平成29年)12月28日使用開始済み。
 - ・CPラインの設置
2月5日設置済み。



改修したトイレ(イメージ)



設置済みのCPライン

7. 着工 2016年(平成28年)6月
8. 竣工 2018年(平成30年)3月

※「デザインブランドアッププロジェクト」とは・・・

デザインの総合監修を「くまモン」の生みの親で、クリエイティブディレクターの水野学氏(グッドデザインカンパニー代表)、空間プロデューサーの洪恒夫氏((株)丹青社)に依頼し、お客さまとの最大の接点となる駅舎や車両、制服などを統一したデザインコンセプトに基づきリニューアルを進め、認知度や好感度を高めることで「選ばれる沿線」の実現を目指す取り組み。

■デザインコンセプト Thinking of the next century.
これまでの100年を礎に、これからの100年を創る。